



遠軽町

町章

外側の星形を北海道の北見国を北斗星で表し、その中央に三つの輪を配して、まん中の輪を「天の時」右を「地の利」左を「人の和」とした。

地方自治体の基本は、三和主義による理想郷にあることを意味したものである。

町民憲章

大雪山系の山々から連なる豊かな森林と、そこから生み出される清流によって育まれた文化の香り漂う私たちのふるさと遠軽町。

高遠な理想に燃える先人達が夢を持ち壮大な構想を描き、開拓の鋤を打ちおろした志を受けつぎ、さらなる理想郷をつくるため、ここに町民憲章を定めます。

はぐく つく あい はげ と わ
『育み・創り・愛し・励む心で、永遠に輝く遠軽町』

- ・自然と大地の恵みに感謝し、大切に守り育む心
- ・歴史と伝統を礎に、未来に誇れる文化を創る心
- ・人の和で絆を深め、明るく歩む郷土を愛する心
- ・生活に生きがいを持ち、互いに学びあい励む心

〔説明〕

町民憲章は、前文と本文により構成し、前文は町の地勢的な特徴と先人達の想いを、本文は、町民全体の継続的な努力によって達成されるべき、まちづくりのための町民の行動規範を示す内容としています。また、誰でも覚えられるような、分かりやすい言葉で簡素な文体とするという主旨のもとに策定しました。

町花・町木等

flower

町の花

コスモス



太陽の丘えんがる公園には、日本最大級の「コスモス園」があり、花植え、草取りなどを町民がボランティアで行っています。花言葉は「調和」で、町民と町が協働でまちづくりを推進している遠軽町にふさわしい花として選定しました。

tree

町の木

藤



丸瀬布市街の高台に広がる「まるせっぷ藤園」は、藤まつりなどを通して町民に親しまれており、藤棚が連なるその姿は、絆を大切にする遠軽町にふさわしい木として選定しました。

エゾヤマザクラ



太陽の丘えんがる公園の「国際友好の森」には、多くのエゾヤマザクラが植樹されています。1972年に日中国交正常化を記念して、日本から中国に贈られたエゾヤマザクラの苗木は、本町の事業者が大切に育てたものでした。その後、中国からこのサクラの枝が里帰りし、バイオ増殖により成長した多くの苗木が2001年に「おかえり桜」として植樹されたものです。平和・友好の象徴として遠軽町にふさわしい木として選定しました。

stone

町の石

黒曜石



白滝地域周辺は国内最大の黒曜石産地であり、遺産の宝庫である遠軽町は、日本ジオパーク委員会から白滝ジオパークとして認定されています。ガラス質のその輝きは、黒曜石が誕生したといわれる220万年前と現代を結ぶ歴史の輝きそのものであることから選定しました。

fish

町の魚

ヤマベ



生田原川に生息する美しい流線型の魚形であるヤマベは、「溪流の女王」ともいわれ、緑豊かな森と枯れることのない清き流れが育む、豊かな自然の象徴として選定しました。

butterfly

町の蝶

オオイチモンジ



丸瀬布、白滝地域に生息し絶滅危惧種に指定されているオオイチモンジは、豊かな自然環境の象徴です。また、さなぎから蝶が羽ばたくように子供たちが夢をもって成長することを願い選定しました。